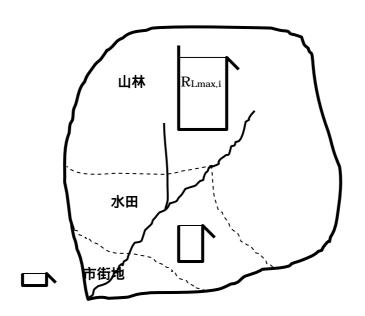
飽和雨量及び流域のモデル設定について

050517/050602 文責 畑

1.流域内各地目(以下、土地利用を地目と呼ぶことにする)ごとの最大貯留容量  $R_{Lmax,i}$  と基準飽和雨量との関係  $R_{Lmax,I} = Rsa^*,i \times (1 - f_{1,i})$ 

(甲武橋) 水田 R<sub>Lmax,i</sub> × 面積率 畑地 山林 市街地 流域全体の最大貯留容量 = 50mm × 0.153 + 210mm × 0.011 + 105mm × 0.627 + 11mm × ゴルフ場 池 0.158 + 210mm × 0.042 + 50mm × 0.01 = 86.853mm



2. 降雨前の流域平均貯留可能量 S<sub>0</sub> → 損失雨量 S<sub>0</sub> (=降雨量 流出量) = S<sub>0</sub> / S<sub>max</sub>

Smax:流域全体の最大貯留容量

(ex)  $S_0 = 50$  (mm) の場合、  $= S_0 / S_{max} = 50 / 86.853 = 0.576$ 

- 3 . 各地目の損失雨量 → R<sub>Lmax,i</sub> x
- 4 . 各地目損失雨量 R<sub>L,i</sub> → ◆ 各地目飽和雨量 Rsa,i = R<sub>L,i</sub>/(1 f<sub>1,i</sub>)
- 5. Rsa,i によって流出計算

Table 1 各地目標準値

	$\mathbf{f}_1$	Rsa*	$\mathbf{f}_{sa}$
水田	0.0	50.0	1.0
畑地	0.15	300.0	0.6
山林	0.25	150.0	1.0
市街地	0.6 - 0.9	55.0	1.0

Table 2 各地目面積率(甲武橋地点)及び最大貯留容量

武庫川	面積率** f1		Rsa	$\mathbf{f}_{\mathbf{sa}}$	最大貯留容量
水田	15.3 %	0.0	50	1.0	50
畑	1.1	0.3	300	1.0	210
山林	62.7	0.3	50	1.0	35
			150		105
市街地	15.8	0.80	55	1.0	11
ゴルフ場	4.2	0.30	300	1.0	210
池	1.0	0.00	50	1.0	50

<sup>\*\*</sup>面積率(p.6-54)

Table 3 青野ダム及び千苅ダムの水田山林率

青野ダム千苅ダム水田10.412.6 %山林82.779.9